

{ 9月に予定されているセンターのイベント情報や、
その他のお知らせについてご案内します。 }

特別企画展

「漫湖ミニ水族館」が今年もやってきます!!

昨年、来館した皆様に大変好評だった「漫湖ミニ水族館」が今年も開催されます。

多くの方が、汚いイメージを持っている漫湖にも、淡水～汽水～海水の違いに応じて、実に様々な魚たちが数多く生息しています。水の中で生活する魚たちの姿は、日頃あまり見る事が出来ません。今回もそんな漫湖の魚たちが大集合します。2週間という短い期間ですがこの機会にぜひお立ち寄り下さい。

【期 間】2012年9月11日(火)～ 9月23日(日)

【場 所】漫湖水鳥・湿地センター 2F

— 関連イベント —

◆ギャラリートーク「漫湖さかな塾」

9月15日(土) ①10:00-12:00 ②14:00-15:00

講師:前田健さん

参加費:無料

※その他、期間中に「マングローブ探検」や「魚の観察会」を予定しています。

関連イベントの最新情報については、漫湖水鳥・湿地センターまでお問い合わせ頂くか、センターのホームページでご確認ください。

【お問い合わせ】

漫湖水鳥・湿地センター ☎098-840-5121 URL: <http://www.manko-mizudori.net/>

9月から通常の休館日に戻ります。

夏休み期間中、月曜日も休館日なしで毎日開館しておりましたが、9月からは通常通り月曜日は休館日(祝日の場合は翌日に振替)となります。ご来館の際にはお間違えのないようお気を付け下さい。

Topic :



特集：「第3回沖縄県子ども環境会議」

期日：2012年 7月 14日(土)-15日(日)

会場：漫湖水鳥・湿地センター/糸満青少年の家

守ろうよ 人間以外の生き物も
考えよう 自然のこと
生き物たちの命のために
明るい未来のために

第3回沖縄県子ども環境会議

大会宣言

2012年7月15日

自然を思う気持ちは、みんな同じ。

今年で3回目を迎える沖縄県こども環境会議は、新たに伊良部高校と喜如嘉小学校が加わり、計6湿地から30名のこどもたちが2日間に渡って交流しました。こども環境会議では、それぞれの湿地紹介と活動報告を通し、大会宣言にむけてお互いに意見交換するほか、干潟の生きもの観察などを行います。それぞれの発表や観察の様子を見ていると、活動する場所や環境は違っても、自然が大好きだという気持ちはみんな同じ、ということに気づかされます。いろんな場所のいろんな年齢のこどもたちが、短い時間ですが“みんなと一緒に環境について考える”場は、自分たちと関わりのある身近な自然の特徴と他の地域との環境の違いに気づき、その多様な自然に対する愛着とそれを守りたいという思いを共有する場でもあります。そこで感じたことを大会宣言にし、みんなに伝えます。



■底生生物の説明を真剣な表情で聞くこどもたち



■創作紙芝居で会場を沸かせた港川小の発表



■しっかりと自分の意見を主張するこどもたち



■こども会議参加者全員での記念撮影

みんなの思いが一つになった、大会宣言。

交流を深め互いに親しくなるにつれて、こどもたちの行動や発言もより活発になります。そしていよいよ、大会宣言を決める本会議に突入します。途中リフレッシュしながらも計3時間にも及ぶ長丁場の議論を、最後の最後まで集中力を切らすことなく意見を交わすこどもたちの姿には、毎回驚かされます。特に今回は、高校生の参加が良い化学反応を起こし、終盤はほとんどこどもたちだけで会議を進行していました。時には自分の思いを熱く語るだけでなく、相手の意見にしっかりと耳を傾けるなど、1人1人の思いがちゃんと汲みとられて完成した大会宣言は、まさにみんなの思いが一つになった“証”だと言えます。こどもたちが作り上げたこの大会宣言を前にして、私たち大人は何が出来るのでしょうか？こども環境会議を交流だけで終わらせない為にも、大人もしっかり考えなければいけませんね。

■ 2012.7/1 — 2012.7/31

{ 漫湖で確認された野鳥 …………… 計 27 種 }

漫湖 寄鳥見鳥

漫湖で確認された鳥類一覧

7/24



撮影：山城正邦

1, ゴイサギ	26, ドバト
2, ダイサギ	27, シマキンパラ
3, チウサギ	28,
4, コサギ	29,
5, アオサギ	30,
6, ミサゴ	31,
7, ツミ	32,
8, オオバン	33,
9, アカアシシギ	34,
10, アオアシシギ	35,
11, キアシシギ	36,
12, イソシギ	37,
13, ソリハシシギ	38,
14, チウシャクシギ	39,
15, コアジサシ	40,
16, キジバト	41,
17, ズアカアオバト	42,
18, カワセミ	43,
19, リュウキュウツバメ	44,
20, シロガシラ	45,
21, ヒヨドリ	46,
22, イソヒヨドリ	47,
23, メジロ	48,
24, スズメ	49,
25, ハシブトガラス	50,

ズアカアオバトの報告です。

今月は、山城さん(沖縄野鳥の会会長)から、とても興味深い報告を受けましたので、紹介したいと思います。山城さんの報告によると、夕方6時30頃、とよみ大橋から南側のマングローブに2羽のズアカアオバトを発見したそうです。しばらく観察していると、なんと干潟に降りて餌をついばむような仕草と、1回だけですが水溜りの水を飲む姿を確認したそうです。長年漫湖の鳥類調査をしている山城さんでも、ズアカアオバトの一連の行動は初めての観察だったそうで、「とても面白い」と話していました。

※この観察記録は、毎月実施されている鳥獣保護区の定点カウントの記録と、センターでの観察記録を基にまとめたものです。